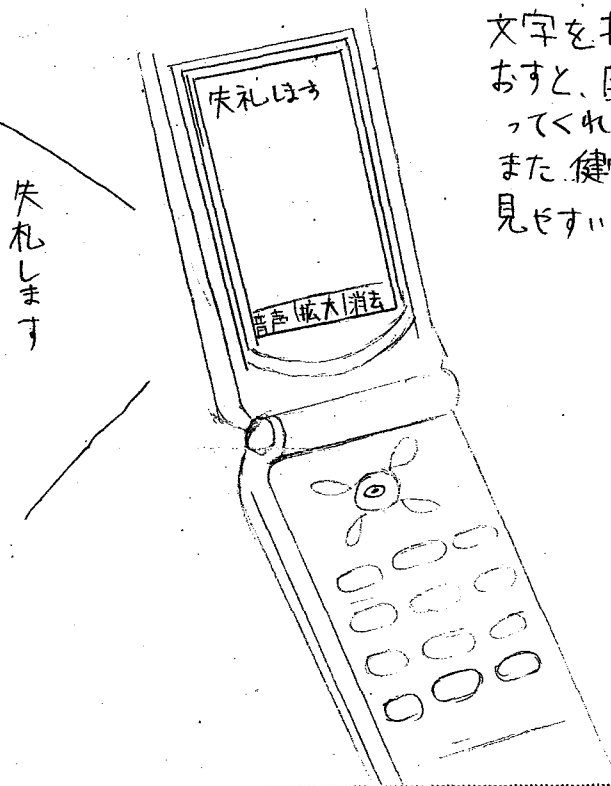


平成20年度「やまぐちユニバーサルデザイン大賞」表彰作品

〇大賞

- [受賞者] 防府市立華陽中学校 2年 渡津 彩香 (わたづ さやか) さん  
[作品名] BCP (ボイスコミュニケーションプログラム)  
[作品の概要] 文字を打って音声ボタンを押すと、本人の代わりにしゃべってくれたり、文字を表示する仕組み (機能)

きくひん かいせつ  
作品の解説



文字を打って、音声ボタンをおすと、自分の代わりにしゃべってくれる。  
また、健常者が返事を返す時、見やすいように字が大きくなる

ユニバーサルデザインで工夫したところ

このデザインは耳が聞こえない人のために考えました。もし、手話を知らない人でも、きちんと会話ができるよう、音声をつけました。

○優秀賞

- [受賞者] 山口市立阿知須小学校 6年 宮崎 あかり (みやざき あかり) さん  
 [作品名] 安全スロープ  
 [作品の概要] 電車が駅に止まったときにだけ電車の出入口から出てくるスロープ

作品の解説

走っているときはなかにある

このように電車が駅に止まったときだけ出入口から、スロープがおりてくる

← こういうタイヤがついているスニーカーからつくることができる

ユニバーサルデザインで工夫したところ  
 目の不自由な人だけでなく、車イス、お年より、子供、荷物が多い人などにも使えるし、電車とホームの間にすまか「ない」のひんざつるときでも安心できる

- [受賞者] 防府市立華陽中学校 2年 浅本 恵太 (あさもと けいた) さん  
 [作品名] 時計  
 [作品の概要] 「今、何時」と聞いたら、何時と応えてくれるような時計

作品の解説

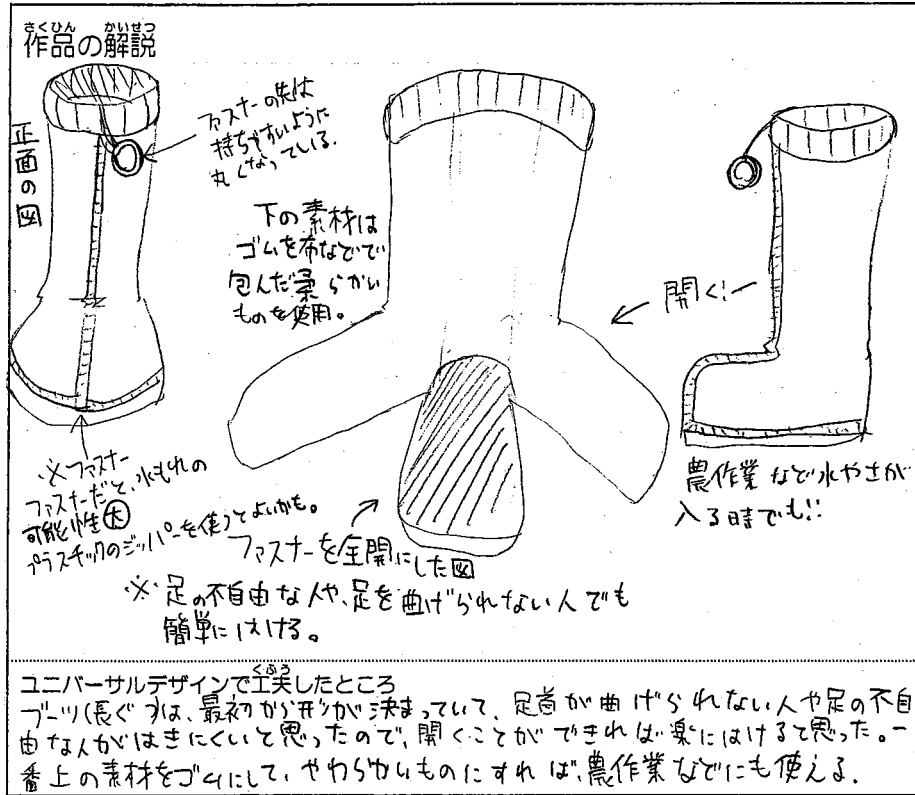
時計

目の悪い人とかは、ボタンがあっても、どこにあるかわからなければいけなくて、何時かわからなければいけません。で、「今、何時。」と聞いたら、何時と応えてくれるような時計。  
 不自由ではない人でもこういう時計が役に立つと思う。

ユニバーサルデザインで工夫したところ  
 不自由な人や不自由ではない人でも使えるように考えたところ。

○優秀賞

[受賞者] 山口県立豊北高等学校 3年 藤野 真衣 (ふじの まい) さん  
 [作品名] パカッとブーツ  
 [作品の概要] 足の不自由な人や足を曲げられない人でも簡単にはけるようにファスナーを付けたブーツ



[受賞者] 萩市 橋本 美紀子 (はしもと みきこ) さん  
 [作品名] 室内用車椅子  
 [作品の概要] 車椅子を使用される方が、家族と違和感のない椅子でくつろげることができるようにした椅子

